

第 3 話

# 意識高い系院生

# 触手指指導

墮ちゆくプライド



Presented by Buranran

ぶらんらん

成年  
コミック

 Black Cherry

意識高い系  
院生

触手指導

随ちゆくブランド

第3話

先生…  
今お時間は…

お貴水  
待ってたよ  
今週の  
搾精ね

随分  
つらそう  
だね  
見せて

はいっ…

限界に  
なるまで  
我慢せず  
もっと私を  
頼って  
くれて  
いいのに

まだ治療に  
抵抗があるのは  
わかるけど  
処置が遅れて  
苦しいのは  
君なんだから

…いえ別に  
抵抗とかでは…  
忙しかった  
だけで…



今装着してるのは  
軽度全身まひ患者の  
ブライバシーを  
重視した  
自動性処理用の  
着衣式触手だよ

だいぶ前  
技術提供を  
した時の  
試作品でね

体性感覚の  
活性化を促す  
にはもって  
こいなんだ

あとこれの後続型が  
国際的にけっこう  
評価されてるから  
研究の参考にも  
なるんじゃないかな

国際的に!?  
ってことは  
PMOWとか  
日本触手新薬  
も評価した  
ってこと  
ですか!?

え...と  
た多分?

おお...!  
こんな大きな  
研究に関わった  
って俺の経歴に  
入れられれば  
就職に有利  
どころか  
大手から  
引く手数多  
だよ...!

あの今回の  
体験で俺も  
この研究に協力  
したってことに  
なりますかね!?

ぴゅん...

キーン

体験だけ  
じゃ流石に  
難しいかな

今回の体験を  
上手くレポート  
してくれたら  
少しは協力に  
なるかも

君みたいな理由で  
この触手を使う  
ケースは珍しい  
からね

期待してくださって  
構いません

レポートどころか  
ブラッシュアップして  
提出しますから

おお  
頼もしいね  
じゃ起動  
するよ

触手の量は  
ないし  
いつもの  
治療より  
マシンほう  
だな...

楽な治療を  
受けるだけで  
経歴づくりも  
できるなら  
最高に効率的だ

行動力と  
多少の腕を  
かく精神力  
がないだけで  
こんなうまい  
話を俺に独占  
されてるん  
だから

他の院生も  
所詮はお勉強  
しかできない  
馬鹿だったって  
ことが...ふふ

すっすっすっすっ

すっすっ





んっ…  
は？

なにっ  
先生なんです  
これ何か注入っ  
さされてるん  
ですけど!?

刺激を与える  
段階に入ったん  
だね  
これは感覚を  
鋭くする薬を  
投与してる  
だけだよ



薬って…  
あ…  
なんだこれっ…

熱い♡

乳首の奥  
あつい♡

何もしてない  
のにイッ前  
みたいにな  
るっ

らっっっっっ  
おかしくなるっ

ヒート…

ヒート  
ヒート  
ヒート  
ヒート





なんだ  
これっ…!?

とけるっ♡  
なななが  
起こって…

今までどんなに  
乳首を開発  
されてもここまで  
感じる事なんて  
無かったはずだ…!



ほほんとに  
大丈夫なんです  
よねっ!?

大丈夫大丈夫  
すぐに気持ち  
よくなれるから  
安心して

まってっ♡  
おっ!  
ふんぐう!

ほんとに要でっ  
いったん止めて  
とけるっ  
だめになるからっ





中止しても  
いいけど  
その場合

研究協力の  
話はなくなる  
かなあ

なえ

なんで…

なんでって  
当たり前でしょ

ちょっと薬  
打っただけで  
何度も騒いで  
実験を中止させる  
被験者を使う  
メリットなんか  
無いんだから

ま待って  
ください

もう一度  
チャンス  
を…

もう一度って  
言ったって  
またすぐ中止  
とか言われたら  
きりがいいよ

薬を打たれた  
所が疼く…♡

今はそんな場合  
じゃないだろ…♡

そ  
それは…!

適度に休憩さえ  
入れれば  
大丈夫です  
絶対にもうしません  
から…!

本当に？

じゃあ土下座して

「どんなにつらくても

二度と逆らいません」って

宣言したら信じようかな

君が研究に対して

人権を放棄する

ほどの熱意があるなら

信頼せざるを得ないね

なえ…

はまさか

冗談ですよ？

そんなこと

できるわけ…

まその程度も

できない熱意なら

研究者向いてないと思うし

研究の手伝いするなんて

言わないほうが

いいと思うけど

でも

君の身体は随分

やりたがってる

みたいだね

さっきから腰

くねらせ続けてるし

前立腺も結腸もずっと

疼いてるんでしょ？

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ





ここで違いを見せられなければ  
有象無象の雑魚共と同じ…

くそっ…くそっくそ!!!  
どうしようもりだ  
土下座だど!?  
俺は悪くない  
俺は悪くないのさ!

目先の感情に囚われず効用を最大化できる  
クレーバーな選択をするんだ…!

いや…しかし…  
こんなところで  
むざむざと大手への  
切符を逃して  
いいのか…!?



治療を受けるだけじゃなくて  
将来のために  
研究協力もした  
かったんだよね?

私もやる気がある子には  
機会を与えたいけどね…  
その態度じゃ難しいよ



そそうだここで  
謝ったふりをするこ  
とくらいなんてことない  
決して俺が間違えた  
わけでも身体の疼きに  
負けたわけでもない  
ただ最善の行動を  
するだけだ  
目の前の大物を  
手に入れるためなら  
この程度の小芝居—



あ  
あ

…くそっ  
頭では分かっている…  
ただ…  
できないっ  
これ以上は…



ほんとに強情  
だなあ…  
じゃあ薬剤も  
追加ね

な…これ  
だめっ♡  
薬はっ♡♡

やばもぉっ♡  
げんがいっ♡♡

いきたいっ♡  
いきたいいきたい…  
クソっ最悪だっ  
ちんこ床に  
当てるの  
抑えられないっ♡

クソッ  
クソッ  
クソッ  
クソッ

ふふ  
自分の意志で  
射精できないのに  
必死に床オナして…  
土下座より酷い  
ことになってるけど  
大丈夫？

クソがっ♡  
クソクソクソ  
なんで出ないッ  
ここまで精液  
来てんだろうがっ  
嫌だっいきたい  
いきたい  
いきたいッ!!

ズレ







お、  
一週間ぶりの  
射精だね



俺♡♡  
頭踏まれ  
ながら♡  
土下座させ  
られて♡

なにしても  
イけなかった  
の♡♡♡

なん♡  
で♡

♡♡♡♡♡♡♡♡

今は患部を  
振動させて  
媚薬の浸透を促す  
段階だよ

面での振動に  
加えて点での  
衝撃を与える  
ことで

前立腺の芯の  
柔らかくて  
敏感な層

乳頭深部  
までしっかり  
ほぐして  
血流を促進  
できるんだ

いく度に  
薬が奥まで  
染み込んで  
もつと  
いきやすくなる  
でしょ？

いったばかりの  
前立腺にも  
容赦なく  
揉みこむ  
からね











乳首もベニスも  
先端から根元の  
芯まで全部  
いき続けられて  
うれしいね

ほほいきっぱなし  
だった結腸も  
微弱電流で快楽神経の  
最奥まで犯されて

もっと深い  
絶頂が味わ  
えるでしょ？

前立腺も奥の  
柔らかい層まで  
徹底的にいじめて  
敏感にしようね

電流による  
感覚の活性化を  
90分行うことで  
劇的な  
感度の上昇が  
期待できるんだ



さつきから  
身じろぎしすぎ

快楽を  
発散したら  
調教の意味が  
無いからね

これで腰を引いて  
逃げることも  
身体を痙攣させて  
快楽を逃すことも  
できなくなるんだ

触手服の  
拘束機能を  
使おうか

もう完全に  
薬が浸透して  
どこ触っても  
イってるね

毎日開発を  
続けていけば  
常時この感度を  
維持できると  
思うよ

この触手服は  
君じゃ解除  
できないパスを  
設定してあるし

時間になれば  
自動で性感帯  
開発を始めて  
くれるから

途中で  
投げ出す  
心配も  
ないでしょ

感度が  
普段の  
数十倍にも  
なってるから  
キツいと  
思うけど

貴水のため  
だからね  
あと86分  
頑張ろうね

私が最近業界で  
持て囃されてる  
ってだけで  
信頼して  
こんな簡単に  
身体の自由を  
受け渡し  
ちゃってさ

自分の意志じゃ  
射精できない  
敏感すぎるベニスじゃ  
もう誰とも  
セックスできない  
だろうし

かわいそうだけど  
貴水が悪いんだよ  
あんな軽率に  
私のトラウマを  
かき消すような  
ことを言うから

半年前

隣の研究室の  
M2にガチの  
ホモいる  
らしくてさ

気持ち悪いこと  
言うなよ  
こえーわ

男が好きだ  
なんて気持ち悪い  
ことを言うな！  
そんな子供を  
育てた覚えは  
ない！

はブフッ  
国際的に見て  
遅れた価値観を  
言いふらす  
なんて…  
研究テーマが  
三流の奴の  
考えはわから  
ないな

うわなんだよ  
俺ら貴水に  
話してた  
わけじゃ…  
今の発言  
国際触手  
研究会で  
言ったら  
一発除名  
だぞ？

研究者なら  
プロとして高い  
マインドを持つのは  
当然だよな？

この業界でそんな  
前時代的な考えを  
持つてるのは  
淘汰寸前の老害  
くらいだと  
思ってたんだが…

絶対に  
逃がさない

君を逃がしたら  
もう二度と私を  
受け入れてくれる  
人間なんか現れ  
ないんだから…



 **Black Cherry**

ブラックチェリーコミックス

## 意識高い系院生触手指導 墮ちゆくプライド

第3話

漫画●ぶらんらん

装丁●マイクロハウス

発行●株式会社キルタイムコミュニケーション  
〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル  
編集部 TEL03-3551-6147 / FAX03-3551-6146  
販売部 TEL03-3555-3431 / FAX03-3551-1208

©ぶらんらん

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配布・盗刷したり、  
ホームページ上に転載することを禁止します。  
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁じます。  
また、複製・無断転載の心づかい本作品を第三者に譲渡することはできません。

<https://ktcom.jp/>

### 本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど、どしどし  
お書きください！ 読者の皆様の声も参考にさせていただきたいと思います。  
手紙・ハガキの場合は裏面に作例タイトルを記載の上、お寄せください。

アンケートフォーム

<https://ktcom.jp/goiken/>

手紙・ハガキ・メールの宛先

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル  
(株)キルタイムコミュニケーション  
ブラックチェリーコミックス感想係  
メールアドレス [blackcherry@ktcom.jp](mailto:blackcherry@ktcom.jp)



